

きたかみ No.166 福祉だより



編集発行

社会福祉法人 北上市社会福祉協議会

〒024-0012 北上市常盤台二丁目1番63号

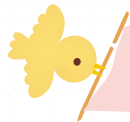
TEL 64-1212 FAX 64-7580

E-mail shakyou@kitakami.ne.jp

ホームページ <http://www.kitakami-shakyo.jp/>

平成 29 年 12 月 8 日発行

この「きたかみ福祉だより」は赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。



ふれあい交流会を開催



去る 10 月 20 日（金）、北上市総合福祉センターにおいて、当協議会主催の障がい者等リフレッシュ事業「ふれあい交流会」が開催され、市内に在住する障がい者の方々とそのご家族や介助者 29 名に参加いただきました。

午前中は、及川研氏による「秋のオカリナ&ハーモニカミニコンサート」を聴き、オカリナの優しい音色に癒された後、職員による「歌パズル」のレクリエーションで参加者同士交流を深めました。午後は「沖縄の風を感じて」と題して、沖縄料理『美童』の石垣憲司氏による三線演奏や歌、トークを楽しみました。

参加者は普段あまり聴く機会のない楽器の音色に聴き入り、歌もたくさん歌い、音楽の秋を満喫した一日となりました。



沖縄の手踊り「カチャーシー」も教わりました



主な内容

- 子育てサロン
- 親子すまいるクッキング参加者募集
- 歳末たすけあい募金運動
- 生活福祉資金貸付制度
- 社協支部情報
- ボラみみ
- information

子育てサロン「クリスマス会」を開催します

日時：12月21日（木）10時から12時

場所：北上市総合福祉センター

参加費：100円（おやつ代として）

事前申込み不要です。お気軽にお越しください。

子育てサロン「あそびのお部屋」は、毎月第3木曜日の10時から12時まで、北上市総合福祉センターで開催しています。子育て支援ボランティアパレットの皆さんが、季節の行事や楽しい遊びを用意してお待ちしていますので、ぜひお気軽においでください。

子育て支援ボランティア 「パレット」会員募集

子育て中の父母やその家族が安心して子育てができる環境を整えるため、「少しでもお手伝いができれば」との思いで子育て支援活動を行っています。

活動内容

- ①子育てサロン「あそびのお部屋」運営ボランティア
毎月第3木曜日の午前10時から正午まで、北上市総合福祉センターを会場に親子が楽しく遊べる場づくりを行っています。
- ②託児ボランティア
研修会やイベントなど、その催事の時間(2~3時間程度)託児を行います。活動は不定期ですが、依頼があった都度活動しています。(詳細についてはお問い合わせください。)※個人宅で託児を行うものではありません。

資格等

活動する上で特に資格は問いません。
会の運営費として年会費1,000円を頂戴しています。

親子すまいるクッキング参加者募集！

内容：いちご狩り&摘みたていちごでケーキ作り

北上いちご園でいちご狩り(40分間)を楽しんだ後、摘みたてのいちごを持ち帰り、北上市総合福祉センターでスポンジケーキにデコレーションします(1家族1台)。

日時：平成30年1月28日(日) 9時45分から14時

9:45 北上市総合福祉センター集合、北上いちご園へ出発

10:00 北上いちご園でいちご狩り

11:00 北上市総合福祉センターでケーキ作り、交流会 ※軽食をご用意します

14:00 閉会

場所：いちご狩り…北上いちご園 ケーキ作り・交流会…北上市総合福祉センター

※集合・解散は北上市総合福祉センターです。

対象者：北上市内在住の高校生以下の子を持つひとり親家庭の親子

定員：親子8組(先着順)

参加費：1家族500円(食材料費の一部として)

持ち物：エプロン、三角巾、手拭きタオル

申込期日：平成30年1月19日(金)までに地域福祉課へお申込み下さい。



親子すまいるバスハイク開催報告

去る11月18日(土)、ひとり親家庭ネットワーク事業「親子すまいるバスハイク」を開催し、親子21組(52名)に参加していただきました。メインイベントであるポップサーカス仙台公演の鑑賞では、世界のトップパフォーマー達による華麗な技の数々に驚きの連続でした。親子のふれあいの時間をたっぷり楽しんで帰路につきました。



12月1日から歳末たすけあい募金運動が始まりました

「つながり ささえあう みんなの地域づくり」をスローガンに、全国一斉に歳末たすけあい募金運動が始まりました。

この募金は、北上市内に住む重度心身障がい者（児）や生活が困窮している世帯など支援の必要な方々が、温かな気持ちでお正月を迎えることができるように「歳末たすけあい見舞金」としてお配りするための募金です。

歳末たすけあい募金の運動期間は12月1日から12月31日の1ヶ月間で、共同募金運動の一環として実施しています。皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



平成28年度は、市民の皆さまから、3,327,776円のご寄付をいただき、支援が必要な329世帯の方々に対し、民生委員を通じてお配りいたしました。ご協力、誠にありがとうございました。

第70回

岩手県社会福祉大会 受賞者紹介

去る11月1日（水）、第70回岩手県社会福祉大会が岩手県民会館大ホールにおいて開催され、長年にわたり社会福祉事業に功績のあった方々が表彰されました。北上市内の受賞者をご紹介します。（敬称略）

※氏名の掲載を承諾いただいた方のみ掲載しております。

岩手県社会福祉大会長表彰

【民生委員・児童委員】

- 三田 アイ子
- 小原 まき子
- 小原 澄子
- 松田 富雄
- 伊藤 喜美子

【永年勤続功労者】

- 滝澤 良徳

岩手県社会福祉大会長褒賞

【在宅介護者】

- 柏葉 秀杏
- 澤田 昌治

北上市内避難者作品展示会 & 芋の子交流会開催



11月18日（土）・19日（日）の2日間、北上市総合福祉センターで、市内に暮らす震災避難者の皆さんが制作した作品を一堂に集めた「作品展示会」を開催しました。

作品展示会は、避難者の生活に潤いと希望を持ってもらおうと平成24年から始めたもので、今年で6回目の開催になります。今年は43名の方から、手芸や陶芸、書道、つるし飾り、ちぎり絵など多彩な作品387点を出品していただきました。いずれの作品も素晴らしい出来栄で、来場者（延べ109名）を感心させていました。

また、19日には、同センターで「芋の子交流会」も開催し、48名の皆さんが参加しました。演芸の鑑賞や懇談を楽しまれ、お昼には、共催の市食生活改善推進員協議会会員が調理した二子里芋使用の芋の子汁を味わいながら、楽しい時間を過ごしました。



日常生活自立支援事業がお手伝いします

金銭管理や福祉サービスの利用手続きなど、日常生活上の判断に不安のある方（認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など）が、地域で安心して生活できるようお手伝いします。

- ☑ 預金通帳をちゃんとしまったか忘れてしまう…
- ☑ 計画的にお金を使いたいけど？
- ☑ 介護保険関係の書類がたくさんくるけど？
- ☑ 福祉サービスを使いたいけど？

このようなことでお困りの方は、権利擁護センターにご相談ください。



お問合せ 花巻・北上地域福祉権利擁護センター
（北上市社会福祉協議会内）

生活福祉資金貸付制度

岩手県社会福祉協議会では、低所得世帯、障がい者世帯等を対象に、さまざまな用途に応じた資金貸付を行っております。(相談、申請は当協議会で受け付けし、審査は岩手県社会福祉協議会で行います。)貸付条件等がありますので、お気軽にご相談ください。

資金の種類	貸付対象者	貸付限度額	据置期間	償還期間
総合支援資金	世帯の生計中心者の収入の減少や失業等により生活に困窮している世帯。	(二人以上) 月 20 万円以内 (単身) 月 15 万円以内 その他、一時的な生活再建費用に対する貸付もあります。	最終貸付日から 6ヶ月以内	10年以内
福祉資金 緊急小口資金	緊急かつ一時的に資金が必要な方。	10万円以内	貸付の日から 2ヶ月以内	12ヶ月以内

※総合支援資金・福祉資金緊急小口資金は、原則として暮らしの自立支援センターきたかみの利用が要件となります。

福祉資金 福祉費	福祉機器の購入や、結婚・出産・葬儀・引越・住宅改修等の一時的な資金が必要な方。	経費の内容によって貸付限度額が異なります。	貸付の日から 6ヶ月以内	経費の内容によって償還期間が異なります
教育支援資金	高校、短大、専門学校、大学に就学するのに資金が必要な方。	(高校) 月 35,000 円以内 (短大) 月 60,000 円以内 (専門) 月 60,000 円以内 (大学) 月 65,000 円以内 その他、入学時の一時的な費用(入学金、制服・教科書代等)に対する貸付もあります。	卒業後6ヶ月以内	20年以内

※福祉資金福祉費・教育支援資金は、世帯の状況に応じて暮らしの自立支援センターきたかみを利用いただくことがあります。

- ・この資金は、日本学生支援機構の奨学金制度や、国の教育ローン、母子父子寡婦福祉資金貸付(母子父子世帯の方)などの他制度の利用が優先となりますので利用可否をご確認ください。
- ・相談日時を予約の上、来所してください。
- ・申請時には地域の民生委員と面談を行います。
- ・申請してから資金交付まで約1ヶ月かかります。

お問合せ電話番号 0197-64-2081
(当協議会相談員直通)

社協支部情報

相去支部

11月2日(木)、福祉協力員視察研修会を開催し、21名が参加しました。「深沢紅子 野の花美術館」では、盛岡出身の画家深沢紅子氏について解説をいただいた後、数々の作品を鑑賞しました。その後「岩手銀行赤レンガ館」、「もりおか歴史文化館」を見学し、南部藩の歴史と文化を学びました。「岩手畜産流通センター」では、会社の概要や取り組みについて説明をいただき、食肉加工工場も見学させていただきました。

移動中は紅葉した景色を見ることができ、中津川では鮭の遡上も確認できるなどお楽しみもありました。



立花支部

立花地区では、6月から「災害時避難行動支援の取組み」を行っています。これは、地区内の全世帯を対象に、世帯の基本情報や災害発生時の支援の要否を記入する用紙を配付し、回答をいただくことで、災害が発生した時に速やかに住民の避難が進められるよう、支援体制を整えておくものです。

この度第1回目の集計を行い、地区内の84%の世帯から用紙を回収いたしました。これから、民生委員児童委員や福祉協力員の協力をいただきながら、用紙未回収の世帯や記入漏れ等の確認、避難場所の確認を進めていきます。

立花地区は、土砂崩れや水害の多い土地柄ということもあり、今回の取り組みを通して、地域住民の意識の高さを実感しました。

江釣子支部

11月21日(火)、福祉協力員研修会を開催し、20名が参加しました。初めに「岩手中部クリーンセンター」に行き、施設設備・ごみ処理の流れの見学や、ごみの減量化についてのお話をお聞きました。その後、「救急医療情報キット配布事業」についての説明会を行い、配布作業の流れや留意点を確認しました。救急医療情報キットは、かかりつけ医療機関や持病等の緊急時に必要な情報をあらかじめ記入し専用の容器で保管しておくものです。70歳以上の一人暮らしの方に、福祉協力員を通して順次配布するほか保管状況の確認が行われます。



ボランティア情報

ボラみみ

ボランティア より情報

No.47

いきいきショップ★ゆめいちば開催

去る 10 月 13 日 (金) ~ 14 日 (土) の2日間、さくら野百貨店南広場にて、市内の障がい者施設で作られている商品を障がい者と高校生と一緒に販売を行う「いきいきショップ★ゆめいちば」を開催し、2日間で多くの市民の方々に来店いただきました。高校生は事前に障がい者施設を訪問し、障がい者の方と一緒に作業を行い交流を深め、ゆめいちば当日は、障がい者の方と一緒に役割分担をしながら、協力して販売を行いました。

高校生からは、「障がい者の方と一緒に販売し、会話をたくさんできて、理解を深めることができました。」との感想が聞かれ、この活動を通して、障がい者、高校生、お客さんとの相互の交流を図ることができました。



～小学生から大人まで世代を超えたボランティア活動～

黒沢尻西地区、更木地区で実施!

「ハウスクリーニング☆プロジェクト part2」

去る、11月18日(土)、黒沢尻西地区において、黒沢尻西小学校の6年生、先生・保護者、中学生、黒沢尻西地区民生児童委員など総勢62名が参加し、高齢者や障がい者世帯13世帯を訪問し、窓拭き等の清掃ボランティア活動「ハウスクリーニング☆プロジェクト」を実施しました。また、11月25日(土)、更木地区でも、更木小学校の児童、先生・保護者、中学・高校生、更木地区民生児童委員・福祉協力員など総勢83名が、更木地区内のひとり暮らし高齢者や障がい者世帯7世帯を訪問し、清掃活動を行いました。

出発式・オリエンテーションの後、小学生から高校生、大人がグループに分かれ訪問先へ向かいました。(向かう途中、道路のゴミ拾いも行いました。)訪問先では、窓拭き等を行いながら、訪問先の高齢者や障がい者の方と交流を図り、参加者同士も世代交流を深めました。活動終了後は終了式を行い、参加者が感想発表や意見交換を行い、児童から「地域の方々と一緒に活動し、交流を通して、地域のことを知ることができて良かった。」「訪問先の方から『ありがとう』と笑顔で言われて嬉しかった。」等の声が聞かれました。



ボランティア活動 応援講座の開催について

- 日時：平成30年1月19日(金)
午前9時30分から正午
- 内容：「地域活動・ボランティア活動のススメ
～ともに豊かに生きる～」
- 会場：北上市総合福祉センター 2階研修室
- 参加対象：福祉やボランティア活動に関心のある
市民(大人)
- 参加費：無料
- 持ち物等：筆記用具
- 申込み締切：平成30年1月5日(金)までに
地域福祉課へお申込みください。

傾聴ボランティア 養成講座を開催



去る、10月8日(日)、14日(土)、15日(日)の3日間、傾聴ボランティアきたかみが主催する「傾聴ボランティア養成講座」が北上市総合福祉センターを会場に開催され、37名に参加をいただきました。傾聴の基礎知識、技術についての講座やロールプレイを通して、「聴くこと」の大切さを学び、受講者からは「有意義なお話を聞くことができ、大変勉強になりました」「仕事や地域での活動に活かしたい」という声が聞かれました。



information

■ 福祉基金

(敬称略 10/1~11/24迄受付分)

専修大学北上高等学校 … 94,295 円
北上市ゴルフ協会 …… 30,000 円



北上市ゴルフ協会様

■ まごころ (敬称略、10/1~11/24迄受付分)

北上市社会福祉協議会へ寄付

江釣子ライオンズクラブ …… 300,000 円
相去保育園 …… 米 15kg
故 高橋司男氏ご遺族 …… 200,000 円
中国料理「煌林」 …… 39,804 円

とばせ園へ寄付

小原 進 …… 玄米 220kg

特別養護老人ホーム八天の里へ寄付

昆 ミ子 …… おしぼり 130 枚
更木小学校 (3月分) …… 徘徊コール1台、車いす1台
三田 寛 (6月分) …… 100,000 円
高橋徳蔵 (6月分) …… 10,000 円
匿名 (7月分) …… 10,000 円
駒込市定 (8月分) …… 300,000 円
匿名 (9月分) …… 30,000 円
匿名 (9月分) …… 50,000 円
斉藤幸子 (9月分) …… 車いす1台

地域密着型特別養護老人ホーム浮牛の里へ寄付

匿名 …… 米 20kg
匿名 …… 紙おむつ3袋

■ 特別会員名簿 (敬称略・50音順、11/24迄受付分)

当協議会の「北上市の社会福祉・地域福祉の推進を図る」という目的に賛同する企業・法人等を特別会員としており、会費の納入や事業への参加により地域福祉の向上に寄与いただいております。

- (有)アセス
- (株)小菅工務店
- (株)西部開発農産
- 大通運送(株)
- (株)早川建設
- マルケイ建設

特別会員のお申込み・お問い合わせは、総務課まで

なんでも心配ごと相談センター

～ひとりで悩んでいませんか～

電話 **0197-64-2081** (直通)

身近な総合相談窓口として、市民の皆さまの様々な悩みについてご相談にのり、解決へのアドバイスを行います。どこに相談したらよいかわからない、という場合も、こちらへご相談ください。

北上市常盤台 2-1-63 (北上市総合福祉センター内)

ホームヘルパー募集

当協議会では、サービス提供責任者を募集しています。

募集人数 1名

職種 訪問介護員 (サービス提供責任者)

業務内容 サービス提供責任者として、資格、経験を活かし、ケアプラン (訪問介護計画) の作成、スケジュール管理、利用者様への訪問介護 (身体介護、生活援助) などです。事務作業はパソコン管理になります。

就業時間 午前9時15分から午後4時 (ただし、勤務シフトによる)

勤務日等 月曜日から金曜日 (ただし、勤務シフトにより土日も勤務があります)

雇用形態 非常勤職員

必要資格 介護福祉士、普通自動車免許

給与 月額 158,400 円

手当 責任者手当、通勤手当ほか

募集期間 平成29年12月11日から平成30年1月12日

試験日時 平成30年1月22日 (月) 13時30分

試験場所 北上市総合福祉センター



お問い合わせ 介護福祉課

配食サービスのご案内

当協議会では、北上市から委託を受けて、在宅で調理することが困難な一人暮らし高齢者、高齢者のみ世帯などを対象に、栄養バランスが取れたお昼のお弁当をお届けしています。配達の際は利用者の安否確認や声かけもあわせて行っています。利用を希望する方は下記へお申込みください。



- **配達曜日**：月・火・木・土の週4回
- **料金**：一食あたり 500 円
- **申込み**：北上市役所長寿介護課高齢福祉係 (17番窓口) 電話 0197-72-8217

◀ 相去保育園からお米をいただきました ▶

11月2日 (木)、相去保育園の園児たちから、新米 15kg を寄贈していただきました。相去保育園では、食育の一環として園児自ら田んぼや畑で作物を育て、収穫した作物を市内施設等に届けています。当協議会にも長年にわたり新米を寄贈いただいています。園児たちが愛情を込めて作ったお米は、さっそく配食サービスのお弁当に使わせていただき、高齢者のお宅へお届けしました。



● 当広報紙内で、問い合わせ先電話番号の記載がない記事については、全て下記にお問い合わせください。
北上市社会福祉協議会 電話 64-1212

● 北上市社会福祉協議会ホームページもぜひご覧ください。
<http://www.kitakami-shakyo.jp/>

